

1 実施に関する趣旨

1m におよぶ積雪の森林内を歩き、樹木冬芽の観察、動物の痕跡調査や赤外線カメラによる動物撮影体験、積雪断面の調査、スノーシューイングやクロスカン트리スキーイングの体験、雪上の自炊体験をすることで、学びの糸口をつかむ。これらを通して少人数グループにて行動し、地形図判読や GPS の扱いを体験し、行動記録をつけ、最終日に観察や体験の成果報告プレゼンテーションを行い、フィールド調査を体験する。



2 フィールド名（実習を実施する場所）： 玉原・水上演習林

3 参加者：総勢 43 名；学生 33 名 教員 5 名（櫻井教授、葉山准教授、小島准教授、瀧澤専任講師、佐藤専任講師）演習林職員 3 名 TA 1 名 補助学生 1 名

4 実習実施期間等

- ① 実習期間：平成 21 年 2 月 4 日（水）～平成 21 年 2 月 7 日（土）の 4 日間
- ② 集合時間及び場所：2 月 4 日（水）7:50 バスにて水上実習所 11:30 到着
- ③ 解散時間及び場所：2 月 7 日（木）12:20 バスにて水上実習所出発 16:10 大学到着

5 実習内容と所見



天候に恵まれ、全てのプログラムを計画通り無事に実施できた。参加学生の提出されたレポートを見ると、初めての体験に対して満足度が高かったことが伺えた。

今回は特に、実習時にはトイレ洗面所、乾燥室工事などが無いようお願いしたい。アンケートでは食事に対する満足感が大きくばらつくので、例えばライス、サラダ、副菜などは自分でとれるようにしてほしい。

以上

| 実習日程 | 実習内容等 |
|--------------|--|
| 1 日目 (午後) | 快晴のなか、水上演習林においてスノーシュー歩行練習、植生や積雪断面の観察、動物撮影用赤外線カメラの設置を行った。夕食後、冬芽の観察など講義を受けた。 |
| 2 日目 (午前) | 穏やかな晴天の中、玉原におけるクロスカントリースキーイング 冬芽および動物痕跡の観察、雪を溶かしての自炊などを体験した。 |
| 2 日目 (午後) | 穏やかな晴天の中、玉原におけるクロスカントリースキーイング 夕食後、GPS を用いた行動記録、写真整理を行った。 |
| 3 日目 (午前) | 降雪の中、水上演習林にてスノーシューイングによる動物痕跡や冬芽の観察 赤外線カメラを回収、雪上における薪を用いた炊飯などを体験した。 |
| 3 日目 (午後) | 降雪の中、演習林にて職員による立木の伐倒見学、チェーンソウ・木登り体験 夕食後、GPS を用いた行動記録、写真整理を行った。 |
| 4 日目 (午前) | 観察・体験成果の発表会 パワーポイントを用いた 6 人一班による観察・体験成果発表会を行った。 |